

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

| | 項目数 |
|--------------------------------|-----------|
| I. 理念に基づく運営 | 11 |
| 1. 理念の共有 | 2 |
| 2. 地域との支えあい | 1 |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | 3 |
| 4. 理念を実践するための体制 | 3 |
| 5. 人材の育成と支援 | 2 |
| II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | 2 |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | 1 |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | 1 |
| III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 6 |
| 1. 一人ひとりの把握 | 1 |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | 2 |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | 1 |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | 2 |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 11 |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | 9 |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | 2 |
| 合計 | 30 |

| | |
|-------|-------------------|
| 事業所番号 | 3970101543 |
| 法人名 | 有限会社 ぐりんぱ |
| 事業所名 | グループホーム和嬉愛逢 |
| 訪問調査日 | 平成 19 年 7 月 11 日 |
| 評価確定日 | 平成 20 年 4 月 2 日 |
| 評価機関名 | 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 |

○項目番号について

外部評価は30項目です。
 「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。
 「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。
 番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]
 ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]
 確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]
 「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
 家族 = 家族に限定しています。
 運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者（経営者と同義）を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。
 職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。
 チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年10月13日

【評価実施概要】

| | |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業所番号 | 3970101543 |
| 法人名 | 有限会社 ぐりんぱ |
| 事業所名 | グループホーム 和嬉愛逢 |
| 所在地 (電話番号) | 高知市棧橋通り1丁目12-17 (電話)088-837-7900 |

| | | | |
|-------|--------------------------|-------|-----------|
| 評価機関名 | 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 | | |
| 所在地 | 高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内 | | |
| 訪問調査日 | 平成19年7月11日 | 評価確定日 | 平成20年4月2日 |

【情報提供票より】(年 月 日事業所記入)

(1) 組織概要

| | |
|-------|-----------------------------|
| 開設年月日 | 平成 16 年 6 月 1 日 |
| ユニット数 | 2 ユニット 利用定員数計 18 人 |
| 職員数 | 16 人 常勤 16 人, 非常勤 人, 常勤換算 人 |

(2) 建物概要

| | | |
|------|--|--|
| 建物形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 併設 <input type="checkbox"/> 単独 | <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 改築 |
| 建物構造 | 鉄筋コンクリート 造り | |
| | 8 階建て, 6 階 ~ 8 階部分 | |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | | |
|---------------------|---|---------------------------------------|---|---|
| 家賃(平均月額) | 55,000~80,000 円 | その他の経費(月額) | 25,000 円 | |
| 敷 金 | 有(円) | <input checked="" type="checkbox"/> 無 | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | <input checked="" type="checkbox"/> 165,000~240,000円) | 有りの場合 償却の有無 | 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 | |
| 食材料費 | 朝食 | 円 | 昼食 | 円 |
| | 夕食 | 円 | おやつ | 円 |
| | または1日当たり | 1,500 円 | | |

(4) 利用者の概要(月 日現在)

| | | | | | |
|-------|-----------|------|------|----|-------|
| 利用者人数 | 18 名 | 男性 | 2 名 | 女性 | 16 名 |
| 要介護1 | 2 名 | 要介護2 | 1 名 | | |
| 要介護3 | 7 名 | 要介護4 | 7 名 | | |
| 要介護5 | 1 名 | 要支援2 | 0 名 | | |
| 年齢 | 平均 87.8 歳 | 最低 | 75 歳 | 最高 | 103 歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|---------------------|
| 協力医療機関名 | 愛宕病院、国吉病院、海辺の杜ホスピタル |
|---------|---------------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

立派な鉄筋8階の施設で、内部も充実した設備であった。居間にも立派なソファがあり、利用者には居心地のいい空間が提供されていた。また装飾品の中には利用者の作品も飾られており、家庭的な雰囲気を醸し出す配慮が見られた。職員の異動がないことにより、利用者一人ひとりの生活歴、病歴を十分把握しているのが、適切で優しい対応ができていた。

【重点項目への取り組み状況】

| | |
|-------|--|
| 重点項目① | 前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) 月1回は家族会を開催しているが、出席できない家族には面会日に本人の状況報告をしている。理美容院など馴染みの店に行く際には家族の協力を得ている。利用者の役割作りにおいても、食事の下ごしらえなどを試案しながら試みなど、前回評価での課題に取り組んでいる。 |
| | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 自己評価に対して、職員全員で取り組みもうという姿勢が窺える。 |
| 重点項目② | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) 運営推進会議には自治会役員、家族、本人、職員、行政職員の参加があり、ホームの取り組みや家族への連絡も含め、それぞれの立場で話し合っている。シャワーチェアへの導入など、利用者にとって必要なことを具体的に話し合っている。 |
| 重点項目③ | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) 2か月に1度の運営推進会議や毎月の家族会、来訪時や意見箱など、家族の意見や苦情、不安を聞き取り、日々の運営の中に活かしている。細かな意見も取り上げ実施することを心がけている。 |
| 重点項目④ | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 運営推進会議や家族会だけでなく、防災訓練なども地域の人と連携し、意見も聞いている。町内会にも入り行事にも参加している。地域の敬老会にも参加している。 |

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------------|----|---|--|------|----------------------------------|
| I. 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | <input checked="" type="checkbox"/> 事業所独自の理念がある。 〔職員で作った独自の理念である。〕 <input checked="" type="checkbox"/> これまでの理念に加え、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容である。 〔地域密着を目指し、民生委員や支援センターと共に地域での役割を目指した内容である。〕 | | |
| 2 | 2 | ○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | <input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面（言葉かけ、態度、記録等）において、理念が反映されている。 〔職員の態度や言葉かけにおいて理念を大切にしていることが窺える。〕 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 5 | ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町内会、自治会等に参加している。 〔町内会に参加し、地域の敬老会にも出席している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 〔回覧板も回ってきており、地域の行事には参加している。〕 | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | ○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | <input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 〔課題に対して改善計画を立て取り組んでおり、記録でも確認できる。〕 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------|----|---|---|------|--|
| 5 | 8 | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | <input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 〔それぞれの立場からの意見がでている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。 〔課題については家族とも話し合い、改善に取り組んでいる。〕 | | |
| 6 | 9 | ○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 〔 〕 | ○ | 事業所から具体的な取り組みや計画について相談するなどの働きかけを行い、行政と連携を図ることが求められる。 |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | ○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 〔家族会や来訪などの機会をとらえ、利用者の生活状況を伝えている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告されている。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 〔利用者自身が管理する分も含め、定期的に家族に連絡している。〕 | | |
| 8 | 15 | ○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | <input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 〔シャワーチェアへの導入要望や部屋替えの希望など、具体的な意見が出せる場が作られている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 〔苦情について家族と話し合うなかで原因や新たな課題を明らかにすることにより、質向上に繋げている。〕 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) | |
|---------------------------|----|----|--|---|----------------------------------|---|
| | 9 | 18 | <input type="checkbox"/> 職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 [職員の異動はなく、利用者も安定している。] <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取、スムーズに移行できるように配慮している。 [] | | |
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | | |
| | 10 | 19 | <input type="checkbox"/> 職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | <input type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。 [以前は職場内研修を盛んに行っていたが、現在はほとんど行われていない。] <input type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。 [] | ○ | 勤務時間外に行う職場ない研修は、手当確保が課題となり、現在は行われていない。早出や遅出に分けたり、勤務の時間内で行えるよう工夫し、まずは職場内研修に力を入れることを望む。 |
| | 11 | 20 | <input type="checkbox"/> 同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | <input type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。 [] <input type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。 [] | ○ | 同業者ネットワークに加入し、職員が研修に参加する機会も増えることで、職員の質向上や、他のホームとの交流もでき視野を広めることもできるので、加入されることを望む。 |
| II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | | |
| | 12 | 26 | <input type="checkbox"/> 馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めている。 [事前に面接を行い、生活歴、病歴の把握に努めている。] <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。 [利用者の状況に応じ、一定の期間を家族と一緒に体験していただける仕組みも設けている。] <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、管理者と職員が面接を行っている。 [入居前の相談、事前面接の聞き取り、話し合いを管理者と職員で行っている。] | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○ 印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|----|---|---|----------|----------------------------------|
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | <input checked="" type="checkbox"/> 日々の生活場面の中で、利用者を支援されるのみの立場にはおいていない。 〔本人が出来ることに参加し、職員は気長に支援している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 支援する側、される側という意識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。 〔自らできることを大切にし、それぞれの生活のパターンを大切にしながら共同生活の中での役割を持っている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者から生活の技や生活文化の大事さを教えてもらう場面がある。 〔 〕 | | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。 〔日常生活を常に把握し、親しみのある言葉がけに注意し、希望や意向を聞き取ることが心がけている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。 〔家族や友人の来所時に情報収集に努めている。〕 | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | <input checked="" type="checkbox"/> 本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。 〔日常的に職員間で意見交換し、また家族や本人からの聞き取りを行い、介護計画に反映している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。 〔 〕 | | |
| 16 | 37 | ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | <input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直しされている。 〔利用者に変化があったり、家族の希望があった時は、臨時に担当者会議を行い介護計画の見直しをしている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人の状態や計画内容に応じた個別の期間設定をしている。 〔本人の状況や内容により、個別に設定期間を設けている。〕 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|--|----|--|--|------|-----------------------------------|
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用) | | | | | |
| 17 | 39 | <p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>医療処置を受けながら生活が継続できるように努めている。 〔協力病院と連携を行い、医療処置を受けながらの生活ができています。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>重度化した場合や終末期も事業所でケアを提供している。 〔家族の希望に応じ往診、訪問看護等、適切な医療を受けることができる。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>特別な外出、通院や送迎、外泊などの支援を行っている。 〔 〕</p> | | |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | <p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。 〔家族の希望通りに、かかりつけ医や医療連携先の病院で適切な治療を受けることができます。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。 〔受診や通院は本人や家族の希望通りに行っている。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診結果に関する情報の共有ができています。 〔受診結果については、職員間はもちろん家族に連絡し情報を共有している。〕</p> | | |
| 19 | 47 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。 〔医療との連携体制を整備する際は、医師や看護師を交え家族への説明を行っている。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期を迎えられるよう取り組んでいる。 〔家族に、事業所のターミナルケアの方針を説明し同意を得ている。〕</p> | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|----|--|---|------|----------------------------------|
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1)一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | <input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉かけや対応に配慮している。 [トイレの誘導や車椅子の利用者に対して、聞き取れる程度の小さい声で誘導を行っていた。] <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 [] <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 [] | | |
| 21 | 52 | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの「その日」にしたいこと(買い物や散歩等)を把握し、それに応じて柔軟に支援している。 [食事、排泄、歯磨きなど利用者のペースに合わせ、1日の流れを保つことに心がけている。] <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 [職員のペースではなく、利用者のペースに合わせて、一人ひとりへの声かけを大切にしている。] | | |
| (2)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | <input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切にしている。 [調理や片付けにも利用者が、ごく自然に参加されており、食事の時間も急がず、ゆっくりとした声かけで行っていた。食後も居室に帰るかどうか本人の意思で決めている。] <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助の止まらず、利用者職員が同じものを一緒に食べている。 [職員は全員、利用者とは談笑しながら食事を取っていた。] | | |
| 23 | 57 | ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | <input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 [] <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせて入浴支援を行っている。 [入浴拒絶の人も週2回の入浴をしている。入浴にむけてチームアプローチができています。] | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○ 印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|----|---|--|----------|---|
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | <input type="checkbox"/> 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握している。 [日記、編み物など、利用者の楽しみを把握している。] <input checked="" type="checkbox"/> 食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 [洗濯たたみ、食事作り、掃除、犬や猫の世話など、それぞれの役割ができています。] <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。 [ベランダで花や野菜づくりもしており、楽しみごとを作り出す働きかけをしている。] | | |
| 25 | 61 | <input type="checkbox"/> 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | <input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 [街中で交通量が多く、鉄筋の6階から8階での生活のため、機会は少ないものの散歩や買い物支援が行えている。] <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。 [] <input type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 [] | ○ | 街中で交通量が多いこともあり、散歩や買い物が定着しているとはいえない。戸外にできることは、その人の生活意欲を高めることにつながるため、どのように日常的に取り組むか。また外出を拒む方をどのように支援するかを検討し、積極的に取り組むことが重要である。 |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | <input type="checkbox"/> 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | <input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。 [] <input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 [利用者の生活や活動パターンは把握しており、事前に対応できている。] <input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。 [近所のスーパーの店員さんからも利用者に声かけをしてもらうなど良好な関係が築けている。] | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------|----|---|--|------|----------------------------------|
| 27 | 71 | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | <input checked="" type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。 〔定期的に訓練を行っている。またその際は、近所の商店街や地域住民に対して、理解、協力を呼びかけながら実施している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 〔 〕 | | |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 〔週5回は栄養士が献立しており、毎食の摂取量や水分摂取量は記録し、摂取量の不足した方には補助食品を提供している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 〔利用者の希望の聞き、献立に取り入れている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 〔栄養士は献立を作るだけでなく、週に1回は食事を一緒に取っている。〕 | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1)居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 〔利用者の多数にとっては居間の椅子が定位置になっており、居心地のよい、なじみの場所になっている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気壊していない。 〔利用者の作品などが掲示されており、家庭的で暖かい空間づくりができています。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 〔装飾品も美しく工夫されたものが多く、季節感にも配慮されていた。美しい花が飾られ利用者に多くの話題の提供が出来ていた。〕 | | |
| 30 | 83 | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | <input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫されている。 〔家族が泊まったりしながら、季節ごとに模様替えするなど個別に工夫されていた。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組まれている。 〔カレンダー、写真、装飾品などで居心地のいい居室づくりを大切にしていた。〕 | | |